

Adobe Acrobat 5.0

# PDF 文書のテキストおよびグラフィックの再利用

Adobe® Acrobat® を使用すると、PDF ファイルからテキストやグラフィックを抽出してほかの文書で利用できます。これによりさまざまなソースの内容を利用できるようになり、ファイルに新たな目的を持たせることができます。

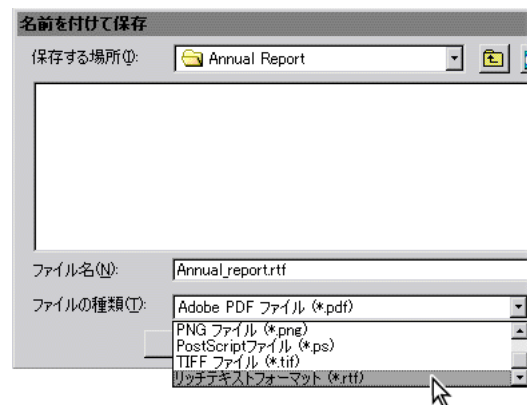
ここでは、PDF ファイルのテキストをコピーする方法だけでなく、表のフォーマットを維持する方法や抽出するグラフィックの形式と解像度を制御する方法を学習します。



## 1. PDF ファイルからテキストを抽出します。

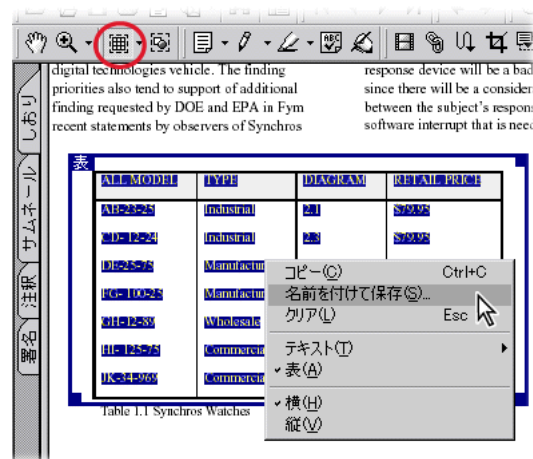
PDF ファイルからすべてのテキストを抽出するには、ファイル/名前を付けて保存を選択します。次に、ファイルの種類でリッチテキスト形式 (.rtf) を選択します。リッチテキスト形式は、テキスト編集アプリケーションの間でデータを交換するときの標準形式です。

ヒント：PDF ファイルの一部のみを抽出する場合は、「ページの抽出」コマンドを使用して必要なページだけが含まれる PDF ファイルを作成してから、そのファイルからテキストやグラフィックを抽出します。



## 2. PDF ファイルから表を抽出します。

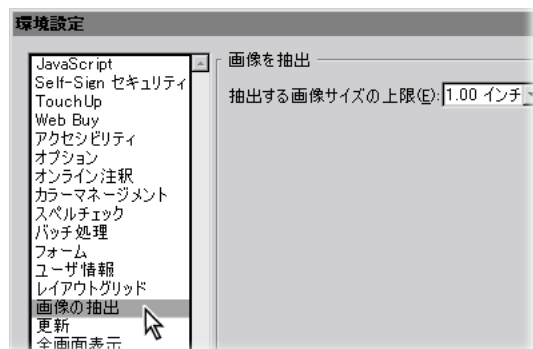
Windows® では、フォーマットを損なわずに表を抽出できます。この操作を行うには、「表/書式付きテキスト選択ツール」を選択し、次に、表の周りのマーカーをドラッグします。さらに、マウスの右ボタンをクリックして「コピー」を選択して表を別の文書に直接コピーするか、または「名前を付けて保存」を選択して表を RTF ファイルとして保存します。



### 3. グラフィック抽出用の環境を設定します。

グラフィックを抽出する前に、編集/環境設定/一般を選択します。次に、環境設定ダイアログボックスの左側のパレットで「画像の抽出」を選択します。

繰り返し使用されているグラフィック要素やアイコンなどの小さな画像が抽出されないようにするには、抽出する画像サイズの上限メニューでサイズを選択します。ここで指定したサイズより小さな画像は文書から抽出されません。



### 4. PDF ファイルからグラフィックを抽出します。

グラフィックを抽出するには、ファイル/書き出し/名前を付けて画像を抽出を選択し、続けて JPEG、PNG、または TIFF の形式を指定します。ファイル形式の圧縮、カラスペース、および解像度オプションを設定する場合は、「設定」をクリックします。

次に、ファイルの保存先と名前を選択します。各画像は個別のファイルとして抽出され、指定した名前が各ファイル名の先頭に付きます（多数の画像を抽出する場合、生成する画像ファイルの保存用フォルダを作成しておくといよいでしょう）。

ヒント：グラフィック選択ツールを使って、PDF 文書の任意のページからグラフィックをコピーすることもできます（ただしこのツールを使った場合は、画像形式およびカスタムオプションを制御できません）。



### 5. テキストファイルおよびグラフィックファイルをワープロソフトに挿入します。

抽出してファイルとして保存したテキストファイルや表を文書に挿入するには、ワープロソフトの「開く」コマンドまたは「取り込み」コマンドを使います。抽出した画像ファイルも、同様に取り込むことができます。

画像ファイルはすべて個別のファイルなので、任意の順序で配置したり必要な画像のみを使用できます。挿入すると、ワープロソフトでほかの文書を編集するようにテキストやグラフィックを編集して、ワープロソフト固有のファイル形式で保存できます。

